

報道機関 各位

熊本大学

自然科学研究科 博士課程学生が熊本大学で初めて  
日本化学会主催CSJ化学フェスタ2016で最優秀ポスター賞受賞

「CSJ化学フェスタ」は、日本最大の化学系の学会である「日本化学会」が主催しており、「産学官の交流深耕」と「化学の社会への発信」を目的に設立されました。2011年の第1回開催以来好評で、昨年は3,000名を超える参加があり、2016ノーベル賞解説講演会等、魅力的な企画が計画、実施されています。

平成28年12月15日、その中の目玉企画である「学生ポスター発表」において、熊本大学 大学院自然科学研究科 理学専攻 化学講座 博士後期課程2年生で、石川研究室所属の浦川 一樹（うらかわ かずき）さんが最優秀ポスター賞に選ばれました。

今回、浦川さんは水素ガス・酸素ガスに応答する蛍光分子の開発に関する研究を行い、1,196件の発表の中から11件の最優秀賞に選ばれました。熊本大学としては初の快挙となります。今後、日本化学会の会誌である「化学と工業」に受賞者コメントが掲載される予定です。

※CSJ化学フェスタ2016 URL

<http://www.csj.jp/festa/2016/>

※浦川さんの研究は、化学ポータルサイト「Chem-Station」からも取材を受け、まとめられております。

<http://www.chem-station.com/blog/2016/07/orthoquinone.html>

※関連する研究での以前のプレスリリースの内容は以下のとおりです。

<http://www.kumamoto-u.ac.jp/whatsnew/sizen/20160509>

【お問い合わせ先】

熊本大学大学院先端科学研究部

担当：准教授 石川勇人（いしかわはやと）

電話：096-342-3397

e-mail: [ishikawa@sci.kumamoto-u.ac.jp](mailto:ishikawa@sci.kumamoto-u.ac.jp)